

【別紙様式】

伊佐市は、新型コロナウイルス感染症及び電力・ガス・食料品等価格高騰への対応として、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業等（緊急経済対策に対応した事業及び感染症対策に関連した事業）」に該当する以下の事業を実施します。

事業名	保育所等整備支援事業（資材価格高騰対策分）		
総事業費 （千円）	211,750千円 （うち対象外経費12,303千円）	交付金関連事業費 （交付対象経費） （千円）	20,885千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症及び電力・ガス・食料品等価格高騰の影響で、建築資材の高騰が生じているため、本交付金を活用し保育所等整備支援事業の継続を図る。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠</p> <p>■保育所整備に係る経費（補助金計算時）：1事業者×171,517千円 （内訳） 国庫支出金（保育所等整備交付金）：87,353千円 県支出金（認定子ども園施設整備交付金）：6,346千円 市補助金：42,879千円・・・1/4負担 事業者負担金：34,939千円</p> <p>■保育所整備に係る経費（補助対象部分契約額）：1事業者×199,447千円 契約額199,447千円 - 当初計算時171,517 = 27,930千円・・・（A） うち実施設計費の増加分 83千円・・・（B） 資材高騰分 （A） - （B） = 27,847千円増</p> <p>◆資材高騰に係る地方創生臨時交付金：27,847千円×3/4=20,885千円</p> <p>③交付対象</p> <p>1）交付対象者 保育所等整備支援事業を実施する者（社会福祉法人菱刈福祉会）1者</p> <p>2）交付対象者の選定理由・選定方法 老朽化した保育園の建替建設に係る事業は、当該交付対象者のみであるため。</p> <p>④期待される効果 1977年建築（44年経過）の慈光保育園（社会福祉法人菱刈福祉会所有）はひび割れや雨漏り、シロアリ等の発生により老朽化が著しい。物価高騰分に対して地方創生臨時交付金を活用し、保育所等整備支援事業を継続することで、園児の安全安心な活動が期待できる。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>当初、資材価格高騰分を予測することは難しく、現在建設費が大幅に高騰している。高騰分について国庫補助金等の増額は認められず、事業者も負担増は耐えがたい。そこで、令和4年10月4日付け厚生労働省子ども家庭局保育課等連名事務連絡が発出されていることもあり、地方創生臨時交付金（重点交付金）を活用するものである。</p> <p>社会福祉法人菱刈福祉会を交付対象者として補助金を交付し、保育所等整備支援事業の継続を支援する本事業は、緊急経済対策に対応した事業及び感染症対策に関連した事業に該当するものであり、地方創生臨時交付金を活用することが妥当である。</p>		